

# 生涯スポーツ社会に向けて



いざスタート (ヴェルニー公園)

## 第5回 1万メートル フロムナード ・ウォーク 3月19日(土)開催!



ゴールで昼食 (横須賀美術館)



クルーザーへ乗船 (観音崎栈橋) 昨年の写真

横須賀

# 体協

ニ  
ユ

ス  
第75号

創立 昭和 10. 11. 3  
創刊 昭和 58. 8. 1

生涯スポーツ社会に向けて  
「横須賀モアーズシティ」  
他からコーヒーメーカーや  
バッグ、お米など多数の賞  
品をご提供いただきゴール  
地点の横須賀美術館で行っ  
た抽選会は大変盛り上がり  
ました。今年も多数賞品を  
取り揃えてお待ちしております。  
皆様奮ってご参加くだ  
さい。

発行所  
横須賀市小川町11番地  
横須賀市教育委員会  
生涯学習部スポーツ課内  
編集発行人 竹内 英明  
横須賀市体育協会  
印刷所 (有)セイキ印刷



## 新年のごあいさつ

会長 竹内 英明

平成23年を迎え、謹んで  
新年のごあいさつを申し上げ  
るとともに、会員の皆様  
のご健康とご多幸を心から  
お祈り申し上げます。  
昨年はサッカーワールド  
カップをはじめ、広州アジ  
ア大会など国内外で様々な  
スポーツイベントが開催さ  
れ、大いに盛り上がりまし  
た。「スポーツに国境な  
し」スポーツは等しく世界  
中の人々に情熱、感動を与  
えてくれます。今年はその  
ようなシーンに出会えるの  
か期待に胸が膨らむ思いが  
いたします。

さて、昨年10月に横須賀  
市において横須賀市事業仕  
分けが実施され、対象と  
なった市の40事業が評価さ  
れました。事業仕分けは体  
育協会にも及び、仕分け人  
等から厳しい意見や指摘も  
あったようです。体育協会  
としましては、今後も本市  
のスポーツ振興と発展を責  
務とし、より一層、市と体  
育協会との連携・協力関係  
の強化を図り、見直すべき  
は見直し、誰にでもより分  
かり易い会務運営となるよ  
う務めてまいりたいと思  
いますので、各協会・連盟の  
ご理解とご協力をお願い  
いたします。  
世情は必ずしも明るくは  
ありませんが、会員の皆様  
が日夜取り組まれてい  
るスポーツを通じた青少年の健  
全な心身の育成こそ、将来  
を担う社会に役立つ人間形  
成に大いに影響し、明るい  
未来への架け橋になること  
と確信しております。  
本年も皆様が益々元気に  
活躍されるよう祈念いた  
しまして年頭のごあいさつ  
とさせていただきます。

# 総合型地域スポーツ クラブの発足に向けて

理事長 齋藤 幸次



総合型地域スポーツクラブ（後は「スポーツクラブ」）創設は文部科学省が実施するスポーツ振興施策で、生涯スポーツの振興、健康の増進、そして地域の活性化などを目指し、地域の住民の皆さんを中心に各地でそれぞれ育み発展してきました。

本市体育協会としては、ここ数年に亘り県体育協会のアドバイザーを招いての研修会の実施や、先進的スポーツクラブへの視察等を重ね、調査研究を進めてまいりま

した。その結果、横須賀市体育協会の傘下としてのスポーツクラブの発足を目指し準備委員会の設立について平成22年12月17日の理事会において承認を頂いたところです。

準備委員会のメンバーは常任理事、生涯スポーツ委員会委員が担うこととなりました。

自主的な運営、自主財源を主とする運営、クラブ理念の共有を図ることが出来ればと提起すべき課題は山積しておりますが、急がずに、各種目協会（連盟）、他の関係諸団体の協力を頂きながら進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

## 総合型地域スポーツ クラブ視察報告

去る11月19日に齋藤理事長、伊藤事務局長をはじめとする総勢9名で川

崎市高津区にある高津中学校を拠点とする『NPO法人 高津総合型スポーツクラブSELF』を約1時間視察した。SELFは2006年に設立。設立当時8種目と小規模だったクラブも、現在は26種目、会員数989名を数えるまでに成長を遂げ、日曜日を除く毎日、複数の教室が開催され状況を呈している。視察時にSELFの平口理事長から熱のこもった説明を受け、校庭を見学した。校庭では夜7時頃をにもかかわらず、サッカーを楽しむ100名以上の子供達が楽しそうに走り回っていた。

総合型地域スポーツクラブ設立の必要性について再認識させられる視察結果となった。



サッカー少年たち



平口理事長（右から2番目）からの説明を熱心に聴く視察員

### 研修会情報

昨年好評であったメンタルトレーニング研修会を今年も開催する。

・日時：2月19日(土)

9時～13時(予定)

・場所：横須賀市生涯学習センター5F

大学習室

講師：スポーツメンタルトレーニン

グ指導士

小松健一氏

内容：スポーツメンタル

トレーニング

AEDをご活用ください



まずは事務局にご連絡ください。

## 第65回国民体育大会 主な結果

### 「ゆめ半島千葉国体」 2010/09/25～10/6

(敬称略)

#### サッカー

少年男子	選手	小松 勇樹	桐光学園高等学校	4位
〃	選手	伊池 翼	県立逗葉高等学校	

#### レスリング

成年男子 フリースタイル84kg級	選手	山縣 養一	県立藤沢工科高等学校	5位
少年男子	監督	勝目 力也	陸上自衛隊高等工科学校	
〃 フリースタイル66kg級	選手	山縣 良嗣	日本大学藤沢高等学校	5位
〃 フリースタイル74kg級	選手	前大舛 明生	陸上自衛隊高等工科学校	5位

#### セーリング

成年男子 470級	選手	石川 裕也	関東自動車工業	2位
-----------	----	-------	---------	----

#### ハンドボール

少年男子	選手	蛭名 将飛	横浜創学館高等学校	準々決勝
------	----	-------	-----------	------

#### ライフル射撃

	監督	小室 美栄子	プラトン・ハウス	3位
--	----	--------	----------	----

#### 剣道

成年男子	選手	松本 享之	神奈川県警察	準々決勝
------	----	-------	--------	------

#### カヌー

少年男子 カヌースプリント カナディアンシングル	選手	清水 康平	陸上自衛隊高等工科学校	500m	5位
〃 カヌースプリント カナディアンペア	選手	嶋崎 惣一郎	〃	200m	5位
〃 〃	選手	高橋 知也	〃	500m	6位

#### アーチェリー

成年女子	監督	白井 康之	市立横須賀総合高等学校	4位
少年女子	選手	山本 佳奈	三浦学苑高等学校	団体 4位
〃	選手	及川 未稀	〃	

#### 銃剣道

成年男子	監督 兼	選手	田尻 公貴	陸上自衛隊	8位
〃		選手	樋口 敬太	防衛大学校	
〃		選手	橋川 信彦	陸上自衛隊	
少年男子	監督	矢作 孝広	県立横浜修悠館高等学校	3位	
〃	選手	大山 研吾	〃		

#### ボウリング

成年女子	選手	山田 弥佳	神奈川県ボウリング連盟	団体 優勝
------	----	-------	-------------	-------



**祝 高張広海選手  
アジア大会銀メダル  
獲得!**

昨年11月に中国(広州)で開催された第16回アジア競技大会に陸上競技男子走高跳の日本代表選手として出場した横須賀市出身(岩戸中↓横須賀総合高↓東海大学↓日立ICT)の高張広海選手が見事に銀メダルを獲得しました。2012年に開催されるロンドンオリンピックへの出場と活躍が期待されます。

### 三浦半島駅伝

横須賀A優勝

新春の三浦半島を駆け巡る第65回三浦半島県下駅伝競走大会が1月16日(日)に開催され、市町村対抗の部に10チーム(本市2)、高等学校等の部に6チームが参加。横須賀アリーナを出發して三浦半島1周5区37.045kmのコースで健脚を競いました。

#### 【市町村対抗の部】

- 優勝 横須賀市A  
1時間56分27秒
- 準優勝 茅ヶ崎市A  
1時間57分22秒
- 3位 横須賀市B  
1時間57分51秒

#### 【高等学校の部】

優勝 鎌倉学園高校

(初優勝)

- 1時間56分42秒
- 準優勝 横浜高校  
1時間59分57秒
- 3位 三浦学苑高校  
2時間01分32秒

優勝した横須賀Aチーム



### 市民駅伝

第65回市民駅伝競走大会が12月12日(日)に、くりはま花の国周辺道路の周回コースで開催されました。今年は55名の選手が参加。一般Aの部48チーム、一般Bの部17チーム、女子

の部6チームの計71チームが出場し、チームワークと健脚を競いました。

#### 【一般Aの部】

- 優勝 防衛大学校A  
53分54秒
- 準優勝 三浦学苑高校男子A  
54分32秒
- 第3位 防衛大学校エキでんぶ  
54分47秒

#### 【一般Bの部】

- 優勝 横須賀連合  
56分30秒(大会新)
- 準優勝 HRC  
1時間06分14秒
- 第3位 ウェルシテイRC  
1時間08分24秒

#### 【女子の部】

- 優勝 三浦学苑高校女子  
1時間00分25秒
- 準優勝 横須賀高校  
1時間02分34秒
- 第3位 防衛大学校女子  
1時間11分02秒

見事大会新記録でゴール。三浦学苑高校女子アンカー 孫田あさり選手



昨年10月11日(体育の日)に横須賀アリーナをメイン会場とする市内各体育会館などで「よこすかスポーツフェスタ2010」が開催され、大変な賑わいを見せていました。体育協会もこのイベントに協力

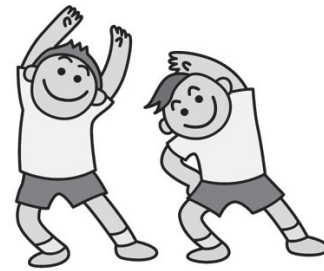
**よこすかスポーツフェスタ2010開催**



二か月前就職した仲間とチャレンジした「リーダーの会」無事完走。



合気道



団体として参加し、「合気道」、「スポーツチャンバラ」、「アスパイア体験クルーズ」、「アーチェリー」、「ビームライフル」の5つのスポーツ体験コーナーを各種目協会・連盟の皆様の協力のもと実施しました。



アスパイア体験クルーズ



スポーツチャンバラ



アーチェリー



ビームライフル

## 花の国フィールドアー チェリー練習場開設に あたり

アーチェリー協会念願のフィールドアーチェリー練習場が平成23年1月より使用できることになり、協会員、クラブ員一同喜んでおります。

花の国アーチェリー場横の未使用の斜面部分を



フィールドアーチェリー練習場にと、建設をお願いしてから約4年が経ちましたが、会長、市の土木みどり部のご努力ご協力によりなんとかミニフィールド場として開設することができました。

ミニフィールド場(的は4台設置してあります)ではありますが十分フィールドの練習にはなると思っております。

これによりアーチェリー場を利用する人が今にも増して増えることを期待しております。

アーチェリーのマナーを守り、安全を第一としこれから利用していきたいと思っております。アーチェ

リー場が開設して10年が過ぎました。毎年利用者が増えていいる現状です。

フィールド場も開設になり協会としても市と協力して、安全を第一に考え、利用者が利用しやすい、よい射場にしていきたいと思っております。そのためにも必要のことを市にも要望をしていき協会としても協力をしていきたいと思っております。

これからもアーチェリー競技をよろしくお願ひいたします。

アーチェリー協会事務局

## 種目協会だより

### 五十周年記念事業報告

#### 弓道協会

当弓道協会は、十一月二十一日(日)、創立五十周年

の記念事業を行いました。

午前九時より伊藤 学スポーツ課長を迎えて記念射会。磯部会長挨拶、同会長による「矢渡し」、称号者三名による「一つの射礼」(写真 左)の後、県立保健福祉大学の学生五名を含む五十五名による競射会。日ごろ仲良く稽古できる喜びを共有するといった記念射会の目的を達成しました。

午後六時半より記念式

典。セントラルホテルを会場に、吉田雄人横須賀市長、竹内英明市体育協会会長、長谷川欣一県弓道連盟会長他九名の来賓を迎え開催しました。会長挨拶、来賓のご祝辞の後、たる酒で乾杯。日ごろお世話になつていいる市当局・市体育協会・県弓道連盟に感謝の気持ちを表すことを目的とした記念式典は、来賓ともども和やかに過ごせました。





# 神奈川県体育功労者受賞

平成23年1月8日(土) 県庁本庁舎大会議場において、県体育功労者が県教育委員会から表彰された。本市関係の受賞者から次のとおり喜びの声をいただいた。

## スキー活動を続けて

横須賀スキー協会

会長 内海雄三



この度、受賞に際しまして、ご推薦いただきました関係者の皆様に心からお礼申し上げます。

20歳過ぎからスノースポーツのスキーを始め、生涯スポーツとして今日まで活動できるのは、先輩諸氏のご指導と多くの良き仲間恵まれ、関係者にご迷惑を掛けながら現在あることを思い感謝しております。

昭和46年から協会理事として、元協会会長(故人

渡辺直人)、前協会会長(現顧問 古郡敬一)より、

「横須賀のスキー協会員は、スピードに強く綺麗なスキーをするだけのスキーヤーではなくて、スポーツマンシップを身に付け一般社会に通用し、貢献できる人間としてお互いに切磋琢磨しなければいけない。協会というのは、スポーツを通じて人間形成をしていく場である。」と薫陶を受けました。横須賀スキー協会の良き伝統として引きついで行きたいと思えます。

この受賞は私個人ではなくスキー協会及びスノースポーツ界の発展と楽しい冬のスポーツの王者のスキーの普及のために、

微力ながら少しでも貢献できるよう精進してまいります。この度は本当に有難うございました。

## 受賞に際して

横須賀市ボウリング協会

副会長 有海千鶴子



この度、神奈川県体育功労者賞を受賞しましたが、私ですか?と耳を疑う程で、何の功労だろうかと振り返りました。

ボウリングを始めてからは、四十年にもなるでしょう。

実績と言える事は、十年間少年女子の国体の監督をしまして、団体優勝が出来、皇后杯を取れた事です。女子高校生は、技術より、如何に平常心で大会に臨めるかとメンタルな面に苦労しました。

私が指導して居ります選ばれた東日本地区ジュニアの子達が日本や世界で活躍している姿を見るのが今一番の幸せです。

この様な事はどの指導者もなさっている事だと思えます。私等が受賞しまして申し訳ない位です。これも推選して下さった県連盟の会長始め、他の方々のおかげだと素直に感謝し今后地区のボウリングの発展に微力ながら尽くしたいと心から思つて居ります。ありがとうございます。

## 恩師に感謝!

横須賀市陸上競技協会

副会長 石井 満



この度、栄えある神奈川県体育功労者賞をご推薦頂きました横須賀市陸

上競技協会(会長 齋藤幸次)、又関係の皆様には心よりお礼申し上げます。

陸上競技との出逢いは中学生の時からで現在迄五十数年を数えます。特に現役時代には非常に熱心な指導者に恵まれました。現在の私自身高校生の指導を微力ながら続けておりますが、その基となつておりますのは、私を育ててくれました恩師のおかげと常に心に刻み日々グラウンドで指導を続けております。夢は教え子の中から、いつかオリンピック選手が出て欲しいと願つて止みません。

この度の受賞は、個人のものではなく横須賀市陸上競技の発展と青少年の健全な育成を日々目指しております全ての指導者と共に分かち合い、微力ながら情熱を捧げてまいりたいと思えます。

この度は本当に有難うございました。